

直方市議会議員 やすなが浩之

平成28年度決算への質疑 まちなか文庫構想

平成28年度決算報告を受け、「まちなか文庫基本構想策定業務委託料」に関する質疑を行いました。質疑の結果ですが、実現困難な構想ではないかとの感想を抱いているところです。質疑答弁の内容を報告します。

まちなか文庫基本構想策定委託の内容を教えてください。

明治以降、石炭産業の発展とともに、石炭産業振興の拠点であり、鉄道を中心とした交通の要衝として発展してきた直方市の歴史を物語る書籍や資料、そして寄贈を受けた記録作家上野英信氏の「筑豊文庫」を整理公開し、日本の近代化の一端を担ってきた直方の歴史をまちなかの魅力として広く伝えていく。そのための情報発信の拠点をまちなかに整備し、新たな人と人とのつながりを創出し、まちなかに人の交流を生み出す。
活用の候補として、古町商店街の旧西日本銀行、鉄筋コンクリート造3階建ての建物を想定している。情報発信、交流拠点としてのコンセプトや、既存建物の構造を見据えた各フロアの活用方法、大まかな改修プランを検討した。

委託の結果を教えてください。

建物の活用プランとして、2つのプランを想定した。建物の改修を小規模なものにする場合は内外装を加えると約1億5千万かかると、もう一方の空間を最大限に活用した場合は概算レベルだが約2億円となる。

今後の取組について教えてください。

現在、民間資金を活用した改修のための事業プランを検討している。10年〜15年程度の期間を想定して改修と施設運営の枠組みをいくつかの事業形態を想定して検討中。平成30年度中の改修を想定しているが、今後の駅前や商店街を含めた中心市街地の活性化に向けた取組の中で、他の政策と併せて実施時期については検討していきたい。

「民間資金の活用」、「平成30年度中の改修」と2つのキーワードが出てきたが、現在、候補となる民間事業者はありますか？
現在、候補となる民間事業者は見つかっていない。

一般質問



【中学校給食】

本年9月4日から、中学校給食は完全給食へ移行しました。
昨年2月に校外調理委託方式による選択制給食の「直方市立中学校給食実施方針」を決定し、約一年半といった短期間での事業開始に向け尽力された市職員の方々に感謝申し上げます。質問を行いました。
9月度の喫食率（給食の利用率）は約43%であるとの答弁を受け、給食の食べ残しがマスコミ報道される逆風の中ではありませんが、当初予定していた目標数値である喫食率60%の達成に向けた継続努力を要望致しました。

【中心市街地】

旧サンリブ直方店移転後の状況変化、中心市街地の方々の協議会や意見交換会の開催状況等に関して、質問を行いました。
生鮮食料品を取り扱う店舗で売り上げ増は見られるが、通行量は減少傾向にあり、旧サンリブ直方店前の減少が目立っているとの答弁や複数回の協議会、意見交換会開催の報告を受け、6月定例会で市長が答弁された「企業を全て自分の足で回す」といった店舗・商店への訪問について状況確認し、中心市街地の方々の想いのもった明確な方針の早期策定を要望しました。

【福祉施策】

総合事業実施により、旧来の介護予防に該当する方々への訪問介護・通所介護は、国の一律メニューではなく各自自治体が独自のメニューを実施していく傾向にあります。
利用者のニーズを的確に把握するため、介護事業者等の意見聴取を要望し市長答弁を求めました。
書面によるアンケートだけではなく、実際に会って意見を聴くことが市長としての考え方であるとの答弁を頂きました。



直方市政へのご意見ご要望、お待ちしております。

《議員事務所》

〒822-0022 直方市知古1丁目6番1号

Tel.0949-28-8087 fax.0949-28-8020

※議会終了後、皆様への報告を目的に発行しています。